中野区立令和小学校　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　５年　４月　７日(金)

令和　連携教育だより

令和５年度　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Ｎｏ．１

第３回卒業式と第４回入学式のご報告

　第３回卒業式（令和５年３月２３日）、第４回入学式（令和５年４月６日）を無事に執り行うことができました。地域の皆様を多数お呼びすることは叶いませんでしたので、紙面にてご報告させていただきます。

第３回卒業式（令和５年３月２３日）＜卒業生：８８名＞

　子どもたちと教職員は、基本的にマスクを外しての式典となりました。保護者の方々、来賓の皆様に見守られる中、在校生代表として参加した５年生のリコーダー演奏に合わせて卒業生が入場しました。一人ひとり、卒業証書を受け取る姿は大変立派で、正に晴れ姿、そして卒業生全員での呼びかけはみんなの晴れ舞台でした。
　６年生があこがれの存在であれば、学校は大丈夫と言われます。令和４年度の卒業生は「本当によくやる」あこがれの存在であったと思います。
　コロナ禍で体育館での式典参加が初めてとなる卒業生、新校舎での初めての卒業生は胸を張って巣立っていきました。

第４回入学式（令和５年４月６日）＜新１年生：１４２名＞

　桜の花は終わり、葉の緑が目立つようになってきた中、雨が心配されましたが、何とか晴れ間も見え、天候が回復した入学式となりました。
４月１日より、マスクの着用を求めないという区の方針の沿って、子どもも大人も可能な方はマスクを外しての入学式でした。
　新１年生は緊張しながらもしっかり式に参加し、小学校生活を楽しみにしているようでした。最高学年の新６年生も立派な歓迎の言葉を披露しました。幼稚園・保育園の先生方も出席してくださり、子どもたちはとてもうれしそうでした。お客様は校長式辞の中で紹介しました。明日からも地域の方やＰＴＡの方が登下校を見守って下さいます。また、４地区の民生児童委員の皆さんが下校に付き添って下さいます。ありがたいことです。